

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスめがき上野幌

支援プログラム (参考様式)

作成日

7年

3月

10日

法人(事業所)理念		一人ひとりの個性や考えを大切に、自発的な気持ちや選択する力を育む						
支援方針		できた喜びを共感し、自信に繋げることで自己肯定感を高め、『めがき』の芽が成長し次に進むことができる様支援していきます						
営業時間		9時	0分	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	①健康状態の把握：子どもの健康状態を観察し、保護者と共有を図ります。 ②生活習慣や生活リズムの形成：睡眠、食事、排泄等の基本的な生活リズムを身に付けられるよう支援します。 ③基本的な生活スキルの獲得：生活に必要なスキルを子どもの発達や状態に合わせて獲得できるよう支援します。 ④生活におけるマネジメントスキルの育成：子どもの意向を受け止めながら、自分で組み立ててできる行動を増やしていけるよう支援をします。						
	運動・感覚	①運動能力の向上：手先を使った微細運動、全身を使った粗大運動をバランスよく行い成長を促します。 ②動作の基本的技能の向上：運動や遊びを通して緊張、弛緩など身体のコントロールができるよう支援します。 ③感覚の特性への対応：感覚の特性を踏まえて、環境調整等の支援を行います。 ④音楽療法：音楽の持つ特性を利用して、心身の機能回復や生活の質の向上を目指した支援をします。						
	認知・行動	①認知の発達と行動の習得：それぞれの認知特性を理解し、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援します。 ②空間、時間、数等の概念形成の習得：認知や行動の手がかりとなる概念形成を支援します。 ③他者との人間関係の形成：必要に応じて外部機関の公認心理師のアプローチにより、社会性の発達や対人関係の構築を支援します。						
	言語 コミュニケーション	①コミュニケーションの基本的能力の向上：言葉だけではなく、表情や身振りを用いて意思のやり取りが行えるよう支援します。 ②言語の形成と活用：具体的な事物や経験と言葉の意味を結びつけ、体系的な言語を習得し、自発的に表現できるよう支援します。 ③英語レッスン：異文化に触れることで、グローバルな視点を身につけるよう支援します。 ④状況に応じたコミュニケーション：ソーシャルスキルトレーニングを行い、場や相手の状況に応じて主体的にコミュニケーションを展開できるよう支援します						
	人間関係 社会性	①愛着行動の形成：支援者との一対一の療育の中で環境に対する安心感・信頼感、人に対する信頼感、自分に対する信頼感を育む支援を行います。 ②情緒の安定：自身の感情や気持ちの幅を安定させて生活ができるよう支援します。 ③社会性の発達の促進：対大人、子どもとのかかわりを通じて、社会性や対人関係の発達を支援します。 ④自己理解と行動調整：自分の得意・不得意など、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調節ができるよう支援します。 ⑤小集団活動への参加：集団に参加するための手順やルールを理解して参加できるよう支援します。						
家族支援	・家族からの相談や悩みに対しての助言 ・家族の休息、リフレッシュ			移行支援		学校、関係機関との連携		
地域支援・地域連携	・通所する子どもに関わる地域の関係者・関係機関と連携した支援を行います(学校、保育園、幼稚園、児童発達支援センター、医療、相談支援事業所等)			職員の質の向上		・研修会等の参加 ・OJT(事例検討)		
主な行事等	・定期的な外出行事 ・季節の行事、季節の制作物 ・誕生日会(毎月) ・避難訓練							